

市職労退職者の会

号 59 号
2022 年 8 月 25 日

〈バスハイクのご案内〉

肥前浜宿と塩田津の旅

江戸時代から続く伝統産業

市職労退職者の会役員会では、新型コロナウイルス感染拡大で長らく自粛・休止をしてきた「退職者の会バスハイクの取組」を次の通り実施することになりました。いまだ終息が見えない感染状況ですが、バス会社とも感染対策を確認して、皆さんが安心して参加し、楽しんでいただけるよう準備したいと考えています。

◆◆ 感染対策として ◆◆

- ① 車内空気は3分程度で常時換気されます
 - ② 車内での飲酒は禁止とします
 - ③ 車内では常時マスクの着用をお願いします
 - ④ 車内会話はマスクをして小声で願います
 - ⑤ 昼食時は少人数(4人程)の席に分散します
- 以上のように制限もありますが、安全・安心を最優先にして楽しいバスハイクとします
- 日時 10月20日(木)

午前9時出発(時間厳守)
場所 肥前浜宿と塩田津の旅
地元の観光ガイドが案内

集合 市役所本庁玄関前

参加費 4,500円(昼食代含)

募集 40名程度

申込み 市職労書記局

電話 092・711・4940

Fax 092・714・4013

第1次締め切り【10月1日(金)午後5時】
申し込みが20名未満の場合は中止とします。

鹿島市肥前浜宿

(浜庄津町浜金屋町)

肥前浜宿は有明海に注ぐ浜川河口にあつて、浜庄津町浜金屋町は浜川右岸にあります。町の起源は中世まで遡ると考えられます。江戸時代には鹿島藩の外港として、また長崎街道の脇街道・多良海道の中継地として重要な位置を占めました。浜庄津町は港町として、また浜金屋町は鍛冶屋や大工などが居住する職人町として賑わい「浜千軒」と言われました。緩やかにカーブする旧多良海道や川から引き込まれた水路、茅葺や瓦葺の町屋が、近世から近代にかけて町の雰囲気をよく伝えていきます。

嬉野市塩田津

塩田津は有明海に注ぐ旧塩田川に沿った集落で干満の差を利用した川港として、また長崎街道の宿場として大いに賑わいました。寛永十六年(1639年)には佐賀藩の支藩・蓮池藩の領地となり「御蔵」と呼ばれる藩蔵が置かれ、水運の要として重要な位置を占めました。有力商人が競って建てた「居蔵家」と呼ばれる町屋がその繁栄を物語っています。明治から昭和初期にかけて最盛期を迎えますが昭和37年の大水害後、塩田川の改修が行われ川港としての役割が終わりました。

北海道から沖縄まで全国126地区が重要伝統的建造物群保存地区に指定されていますが、佐賀県では有田町(平成3年)に続いて平成17年に嬉野市塩田津、18年に鹿島市肥前浜宿が保存地区に選定されました。



この夏も新型コロナ感染拡大で、どこの山も多くの登山客でいっぱいです。北アルプス白馬岳の「白馬山荘」も感染者が出て休止に追い込まれていました。(夕陽に輝く白馬岳と休止の白馬山荘です)

小旅クラブ（報告）

報告が遅れましたが同好会の「小旅クラブ」では、「近代化産業遺産を見て回る」と題して一昨年の直方市に続き4月16日（土）に北九州市の若松港、5月14日（土）に大牟田市の三池港と石炭採掘の遺跡を見て回りました。参加者は8名で天候にも恵まれ徒歩と自転車を見て回りました。

（1）北九州市若松区にはJR戸畑駅で下車して若戸渡船で若松区に入り、「わかちく資料館」で若松港・洞海湾開発の歴史と石炭積み出しの歴史、八幡製鉄発展の歴史と日本近代化に果たした役割などを学びました。

また、芥川賞作家である火野葦平の生家を訪ね、アフガニスタンの医療支援から農業再生のための水路建設などに尽力され、テロ組織によって襲撃されて亡くなった中村哲医師が親戚にあたり、若松区市民会館で火野葦平の生涯と合わせて、中村哲医師の特別展も見ることが出来ました。（左写真）



（2）大牟田市の近代化遺産巡り

は、午前9時半に大牟田駅前に観光ボランテニアガイドの方と待ち合わせ自転車で4時間程回りました。



午前は明治41年に三池港の開港と同時に開館した迎賓館である「三井港倶楽部」の豪華な洋館と、その裏手にある三川坑跡の坑口と内部を見学、続いて世界文化遺産にも指定され現在も使われている「三池港」を展望台から見ながらその歴史について詳しい説明を受けました。

昼食後は三池カルタ歴史資料館、明治政府によって囚人を採炭作業に従事させた旧三池集治監の外堀を見た後、世界文化遺産に指定された三池炭鉱宮原坑跡では坑道につながる櫓組を見学しました。近代化遺産に指定直後は多くの観光客が訪れ、駐車場なども整備されましたが新型コロナウイルスの感染拡大で観光客がめっきり減少したとのことでした。

訃報について

市職労退職者の会幹事として小旅クラブ

などの企画成功にご奮闘いただきました阿志賀和夫さんが6月に亡くなりました。これまでのご援助に深く感謝いたしますとともに、ご冥福をお祈りいたします。

山登り同好会の企画

夏場の気温上昇から休止していましたが山登りを再開したいと思います。高齢者の健康増進に「山歩き」は心身ともに効果があると言われています。引きこもりがちの夏場は、足腰が弱ってきています。早朝の気温が低い時間に速足散歩で少し汗を流して体調を整えて参加してください

【これからの企画】

- ① 9月24日（土）
宮地岳（筑紫野市） 330m
博多駅発荒尾行（8時30分）
原田乗換↓筑前山家下車
- ② 10月10日（月）
三日月・立花山（東区） 370m縦走
西鉄香椎駅前に9時30分集合
西鉄バス（9時42分）で下原まで乗車
立花山の山頂で昼食
- ③ 11月19日（土）
叶岳・高地山（西区） 419m
地下鉄博多駅（9時17分発）姪浜下車
西鉄バス（9時40分発）に乗換
生松台3丁目下車
- ④ 12月17日（土）
発心山（久留米市草野） 697m
JR久留米駅発9時07分で筑後草野
筑後草野駅 9時30分集合